

英語科学習指導案

指導者 井長 洋

日時 平成 28 年 11 月 19 日 (土) 第 1 校時 (10:00~10:50)

年組 中学校第 2 学年 1 組 計 38 名 (男子 17 名, 女子 21 名)

場所 中学校第 2 学年 1 組教室

教材 *NEW HORIZON English Course 2* (東京書籍) Unit 7 : The Movie Dolphin Tale

教材について

本教材は、実話を元にして作られた映画「Dolphin Tale (邦題：イルカと少年)」を取り上げたものである。映画を見た教科書の主人公が、クラスの仲間に紹介するためにあらすじを英語でまとめるという形がとられている。映画のあらすじを読んで、その内容を理解することができるかがポイントである。言語材料としては比較表現(比較級, 最上級, as ~as…)が扱われており、人やものを比べる表現を用いて、自分や身の回りのことについて語るなどの言語活動が展開できる。

本学級の生徒は、明るく積極的で、英語学習に対する意欲も強い。男女を問わず仲が良く、ペアやグループでの活動も、指示されたように前向きに取り組んでいる。家庭学習課題なども比較的真面目に取り組んでいるが、英語学力の個人差は非常に大きく、英検 3 級, 準 2 級を取得してする生徒もいれば、中学 1 年の学習内容が未定着の生徒もいる。また、間違いを恐れたり、人前で発表することを苦手としたり、互いに遠慮して発言などが活発に出てこない面もある。ペアやグループでの教え合い、話し合いを上手く活用していきたい。

本教材を指導するにあたってまず重点を置くべき点は、言語材料である比較表現の定着と教科書本文の内容理解である。比較表現に関しては、実際のコミュニケーション場面を意識した活動を行うことで定着を促したい。教科書本文の内容理解においては、ジグソー・リーディングを活用し、グループで協力しながら、生徒全員が主体的に英文を読む取り組みを行う。また、本教材の指導にあたっては、「英語科で育成すべき『グローバル時代をきりひらく資質・能力』」のうち、特に「①創造力」と「②思考力」の育成に重点を置く。その過程において、「協働的問題解決」が生起されるような、「背伸びとジャンプ」を伴う課題を設定し、グループ内で仲間と協力しながら目標に到達させる指導を行いたい。具体的には、本文に関する問いを作成させ、その問いに対する答えをグループ内で仲間と協力して本文中から探させたり、状況から推測させたりといった活動が考えられる。

指導目標

1. 間違いを恐れずに日本語や英語で自分の考えを伝えることができるようにする。
2. 場面や状況を想像して、映画のあらすじを理解することができるようにする。
3. 比較表現を理解し、適切に使用することができるようにする。

指導計画（全5時間）

1. 比較表現，新出語句・表現 1時間
2. 本文の内容理解 3時間（本時は第3時）
3. 単元のまとめ 1時間

本時の目標

英文を読んで映画のあらすじが理解できるとともに、英文に関して自ら問いを立て、その答えを探したり推測したりする活動を通して、英文の背景や状況について深く思考するとともに、内容についての理解を深める。

協働的問題解決を生起させるための手立て

ジグソー・リーディングで、グループ内のメンバーそれぞれに異なった情報を持たせることで、グループ内での情報交換や、内容の推測を行う必要性を設けたことが第一の手立てである。また、教科書英文の表面的な理解では答えられない問いや、多様な解答が考えられる問いなど、「背伸びとジャンプ」を伴う課題を設定したことが第二の手立てである。

学習の展開

学習活動と内容	指導上の留意点（◆評価）
1. Greeting（5分） □Today's teacher ・教師役の生徒が、あいさつ、曜日・日付・天気の確認をし、スピーチを行う。スピーチの後、2名の生徒を指名し、質問またはコメントをさせる。	○教師役の生徒には、ジェスチャーとアイコンタクトを意識させる。聞いている生徒には、1文ごとにリアクションをするよう促す。 ◆適切な声量・明瞭さで話すことができる。 【外国語表現の能力】
2. Warm-up（5分） □Why - Because Game ・ペア活動。与えられたトピックについて、1人が話し、それについてもう一方が質問をする。	○全員が活動に参加しているかを確認する。

3. Review (5分)

Words & Phrases

- Unit 7 の単語の復習。日本語を見て英語が言えるようにする。

4. Reading Activity (30分)

Story Guessing

- ホームグループで、写真を見て、どのような話を推測する。

Jigsaw Reading 1

- エキスパートグループで、与えられたパートの英文を読み、内容を理解する。

Jigsaw Reading 2

- ホームグループで全体のあらすじを理解する。

Question Making

- ホームグループで Why ~? または、How ~? を用いて、本文に関する質問を作る。
- エキスパートグループで、ホームグループから出された質問の答えを考える。

Critical Reading

- サキが映画で見た「事実」の部分と、サキの「意見」の部分を区別する。

5. Consolidation (5分)

本文音読

- 全員で確認した後、個別に当てて確認する。

- グループ内で話し合わせて、自由に意見を出させる。

- グループで協力して、英文を理解させる。

- エキスパートグループでの英文理解が不十分だった生徒は、他の班の所に行って情報を得るよう促す。

- 質問の創出に苦労している場合は、机間指導で適宜アドバイスをする。

- 本文を読めば答えが出る質問なのかどうかを明確にさせる。

- グループ内で話し合わせて、自由に意見を出させる。

- 全体で意見を共有する。

- ◆事実と書き手の意見を区別できている。

【外国語理解の能力】